

2017年9月
(No.30)

あこう社協だより



(特集) — 敬老月間特集 —

- 想いを紡ぐ一人ひとりの物語…………… 2P
- シリーズ 知っていますか?社協の事業
～教育支援資金の貸付 編～…………… 6P
- まち発見!あこう福祉ニュース…………… 7P
- (ボランティア紹介)手話サークルつばさ、羽音色 …… 8P
- あこうのホットな人 No.17
九州北部豪雨災害義援金募集状況の報告 …… 9P
- (サロン紹介)いきいきサロンしらゆり…………… 10P
- 上郡高等学校生徒 社会体験学習…………… 11P
- ちょっといい話
貸衣裳室だより～新作衣裳のご紹介～…………… 12P

8月1日(火)・17日(木)の2日間、「サマーボランティアスクール2017」を開催し、延べ43名が参加しました。

1日目は防災をテーマに『防災スタンプラリー』を行い、毛布担架タイムトライアルや持ち出し品クイズなどから、防災について学びました。

2日目には車いすバスケットボール体験を行い、参加者は、競技用車いすに乗り、チームに分かれて実際にプレーをしました。プロ選手のプレーも間近で見ることができ、障がい者スポーツを肌で感じることができました。



石橋てるこさん(右)と小寺社協理事長

— 敬老月間特集 —

想いを紡ぐ 一人ひとりの物語

多年にわたり社会に貢献されてきた方々を敬い、長寿のお祝いをする「敬老月間」において、社協では、9月1日(金)に、市内の百歳に到達された方を訪問し、長寿のお祝いをしました。(対象者は、大正5年9月17日〜大正6年9月16日生まれの方)

また、市内最高齢男性・女性、夫婦の方に、祝金の贈呈を行いました。

その他にも、市内84歳の方382名に、橋寿のお祝いとして記念写真を贈呈します。(対象者は、昭和7年9月17日〜昭和8年9月16日生まれの方)

今回の敬老月間特集では、市内の百歳到達対象の16名の方に、長寿の秘訣やこれからの目標などについてお話をうかがいました。

皆さん、いつまでもお元気で、長生きしてください。

田淵 ゆ里さん (加屋屋：大正6年2月9日生まれ)

「一つのことになんか夢中になってしまう癖は、どうも直りません」と話す田淵さんは、数字パズルがお気に入り、気が付くと朝4時になっていたことも。

健康管理に余念がなく、自分で編み出した手足の伸びや足踏みなどの体操と、黒ゴマを食べることは、毎日欠かしません。

関わってくださる方に感謝して、これからも自分のペースで過ごしていきます。



好きなことを
心ゆくまま

山あり
谷あり
希望あり



齋藤 道子さん（加里屋中洲：大正6年5月29日生まれ）

「山より大きな獅子は出ない」が座右の銘である齋藤さん。亡きご主人とともに経営していた写真屋を長年続け、時には生まれたばかりの息子を背負って写真を撮り続けたこともありました。

現在は、習字や絵画など、さまざまなことにチャレンジしながら、孫やひ孫と会える日を何よりも楽しみにしています。

池田 スミ子さん（上飯屋：大正6年2月15日生まれ）

食事は3食しっかり食べ、暑い夏はスイカが大好物の池田さん。うっかり種まで食べてしまうことが多々あります。

カラオケ教室に通っていたこともあり、流行歌を歌うことが好きです。家族は「言葉も上品で、本当に優しい母です。好きな食べ物をいっぱい食べて、いつまでも元気に過ごしてください」と話していました。



いつまでも
変わらずに

思い出の歌
忘れたい



西濱 ちよ子さん（塩屋：大正6年5月3日生まれ）

お風呂に入ることが大好きな西濱さん。「さっぱりとして気分が良くなります」と話します。

以前は三味線や踊りが好きで、ボランティアで福祉施設を訪問し、腕前を披露していました。今は、テレビの歌番組を見ながら、歌を口ずさんでいます。

「普段からお茶をよく飲んでいきます。ひよっとすると、それが長生き・健康の秘訣かも」と、元気な笑顔で話していました。

橋本 こそ江さん（平成町：大正6年7月30日生まれ）

若いころは、自転車に乗って出かけることが好きだった橋本さん。近所の友達と、モーニングを食べによく出かけていました。花も好きで、特に塩屋川の川面に映る桜がお気に入りです。その他にも、カラオケや詩吟など、たくさんの趣味があります。

「くよくよしない性格で、活発な母です」と話す家族に見守られながら、今から桜の季節を楽しみにしています。



桜の季節が
待ち遠しい

何が
あっても
あつげらん



佐井 とき江さん（平成町：大正5年10月27日生まれ）

長年、早朝から掃除や洗濯などの家事をしていた佐井さん。そのおかげが、今はパッチワークでのれんを作ったり、ちぎり絵をしたりと、コツコツと手先を使うことが得意です。

「家族が会いに来てくれるのが、本当にうれしい」と家族に感謝しながら、これからも自分のできることを大切に、生活していきます。

吉田 富佐子さん（大津：大正6年8月2日生まれ）

25年間会社の外交を担当していたこともあり、海外によく出かけていた吉田さん。70歳頃には、ハワイ旅行を楽しみました。

じっとしていることが嫌いな性格で、今は編み物の作品づくりに忙しくしています。家族は「今まで苦労してきた分、健康で長生きしてもらいたい」と話し、温かく見守っています。



思い立ったら
すぐ行動！

継続は力なり！



塩田 ミスエさん（大津：大正6年6月14日生まれ）

自分で「やるぞ！」と決めたことは、毎日欠かさない塩田さん。家の廊下で、車いすを使って行うリハビリに一生懸命取り組んでいます。また時代劇が大好きで、趣味はテレビでの時代劇鑑賞です。

「何事も熱心に取り組む母の姿に力をもらっています。これからも長生きしてください」と話す家族とともに、自分のペースで過ごしていきます。

石橋 てるこさん（折方：大正6年1月26日生まれ）

元気溢れる石橋さんは、出かけるときも杖は必要ありません。その足腰は、六甲山の山荘での仕事やゲートボールで鍛えられました。特にゲートボールは、審判資格を取得するなど、90歳まで現役でした。

今は週3回のデイサービスが楽しみで、出発1時間前には準備を整えています。家族は「元気でいてくれるので、本当にありがたいです」と話していました。



何事も
楽しむことが大切

おいしい魚を
いつまでも



三草 キヨさん（尾崎：大正5年10月25日生まれ）

にっこり笑顔の三草さんは、佐用町で生まれ、赤穂に嫁いできました。鞆屋やそうめん作りの仕事を経験し、「特にそうめん作りは大変で、そうめんが嫌いになってしまいました」と話します。

普段は寝ていることが多くなりましたが、昔から大好きな魚を食べることが楽しみです。

荒川 豊野さん（尾崎：大正6年5月1日生まれ）

「孫たちが100歳のお祝いをしてくれ、その時の写真が宝物になりました」と話す荒川さん。96歳までは、一人で歩いて買物に出かけていました。

今は、デイサービスに行くことや、近所の友達と好物のコーヒーでお茶をすることが楽しみです。「100歳になっても、自分のことは自分でできる母を尊敬しています」と家族は話していました。



いくつになっても
出かけたがい

都会の人には
負けねえぞ!



山本 平八さん (本水尾町：大正5年10月16日生まれ)

「100歳になったことは心が躍るようで、自分のことですが、素晴らしいと思います」と話す山本さんは、若いころから我慢強く生きてきました。

そんな山本さんの長寿の秘訣は、朗らかな心を持つことです。「若い人に、心を大きく持ってもらいたい。赤穂には素晴らしい人がたくさんいるので、自分も負けずに生きていきたい」と話していました。

有田 しずのさん (坂越：大正6年7月15日生まれ)

3歳の時に母親を亡くし、三姉妹で支えあって幼少期を過ごした有田さん。現在は、海風を感じながら、愛犬と一緒に自宅のベランダで日光浴を楽しんでいます。

またいろいろなものを作ることが得意で、手編みのセーターや手作りパンを焼き、周りの人に配って喜ばれていました。これからも家族に支えられながら、ゆったりと過ごしていきます。



海風に揺れる
一輪の花のように

家族に感謝



矢野 ふみさん (高野：大正5年11月9日生まれ)

若いころは畑仕事を頑張っていた矢野さん。今まで大きな病気をしたことがなく、元気に過ごしてきました。娘さんやお孫さんが同じ11月生まれなので、よくお祝い旅行に行ったことが、一番の思い出です。

「家族には、言葉にならないくらい感謝しています。これからもたくさん話して、過ごせたらいいなと思います。」と話していました。

村中 ユリヨさん (南野中：大正6年3月1日生まれ)

「亡くなった主人も102歳まで生きました。私も100歳になったよと伝えたいですね」と話す村中さんは、赤穂の町が大好きです。

90歳まで日本舞踊を楽しみ、地区の盆踊りにも欠かさず参加していました。今は、食後の読書が日課になっています。これからも、自然の流れに任せて過ごしていきます。



踊りの友達に
会いたいな

のどかな高野で
100年



野中 あさのさん (高野：大正6年7月4日生まれ)

暑い日も寒い日も、百姓仕事を一生懸命してきた野中さん。ゲートボールは90歳まで続け、今もデイサービスに行き、ラジオ体操で体を動かしています。

食事が一日の楽しみで、お肉が好物です。「今まで好きなことを続けて生きてきました。支えてくれている家族に感謝しながら、これからもお世話になりたいと思います」と話していました。

教育支援資金の貸付とは、学費の支払いが困難な低所得世帯の学生に対し、高等学校や大学などへの入学に必要な費用、または在学中に必要な費用を貸し付け、就学や将来の就労を支援する制度のことです。

対象となる世帯

次の3つの要件に全て当てはまる世帯が対象となります

- (1) 同一地域に6カ月以上居住している世帯
- (2) 低所得世帯（世帯の収入が市民税非課税程度、または生活保護基準の1.8倍程度の所得の世帯）
- (3) 世帯内の学生の高等学校や大学などへの進学・在学にあたり、その学費の捻出のため、他からの融資を受けることが困難、または融資を受けても進学・在学が困難な世帯

資金の種類

資金種類	対象経費	貸付限度額	据置期間	償還期間
教育支援費	在学中に必要な費用 授業料、教科書代、 通学定期券など	①高等学校 月額35,000円以内 ②高等専門学校 月額60,000円以内 ③短期大学 月額60,000円以内 ④大学 月額65,000円以内	卒業後 6カ月以内	据置期間 経過後 20年以内
就学支度費	入学時に必要な経費 入学金、制服代など	500,000円以内		

お金が必要な時期を確認して、
早めに相談しましょう！

利用される際の留意点

- 申請から貸付可否の決定までは1カ月から1カ月半程度かかります。早めに相談してください。
- 他の給付制度、貸付制度が利用できる場合、その制度を優先してください。
- 原則、貸付には連帯保証人が必要です。（一部例外あり）
- すでに購入・支払済みの経費は対象外です。また納付期限までに、審査が間に合わないと判断される場合も対象外です。
- 申請・償還にあたり、民生委員児童委員による援助指導があります。

※教育支援資金以外にも低所得者や障がい者世帯、高齢者世帯への貸付もあります。（各種要件あり）
資金の種類によっては、赤穂市役所 社会福祉課いきがい福祉係 保護担当をご紹介しますこともあります。

◎問い合わせ先

赤穂市社会福祉協議会（☎42-1397）



親子の夏の思い出

8月19日(土)、ひとり親家庭ふれあい事業を実施し、親子31名が参加しました。今年は「めんたいパーク神戸三田」と「インスタントラーメン発明館」へ行き、インスタントラーメン発明館では、一人ひとりが手作りのカップラーメンを作りました。子どもたちは元気いっぱい過ぎ、素敵な夏休みの思い出ができました。



赤穂から愛をこめて

8月27日(日)、イオン赤穂店において、赤穂ボランティア協会主催の「ささえ愛コンサート」が行われました。このコンサートは、24時間テレビのチャリティー募金に合わせ、昨年に引き続き2回目の開催でした。出場団体は、特設ステージで歌や踊りを披露し、多くの観客で賑わいました。



皆さんとつくる福祉のまち

現在社協では、来年度から5年間の具体的な民間活動や行動計画となる「第2次赤穂市社会福祉協議会地域福祉推進計画」の策定に向け、各まちづくり連絡(推進)協議会の協力のもと、地区別懇談会を開催しています。この懇談会では、住民の皆さんの生の声を聞かせていただき、地域が抱える課題や協力して解決をしていく方向性を、皆さんに考えていただいております。出された意見は、計画に反映していきます。計画は、平成30年3月に策定する予定です。

まち発見!

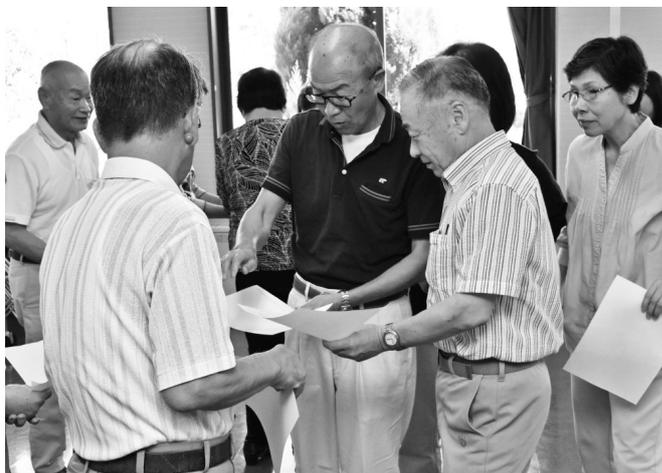


あこう福祉ニュース



善意の車いす

8月2日、兵庫信用金庫様より、昨年に引き続き、車いす2台を寄贈していただきました。今回寄贈された車いすは、福祉用具貸与事業の備品として、市民の皆さんへ無料で貸し出しし、活用させていただきます。ありがとうございました。



ちょっとした「困りごと」を ちょっとした「手助けで」

7月28日、8月4日、18日、25日の4日間、日常のちょっとした困りごとを、身近な地域で助けあう活動を進めるための「生活支援サポーター養成講座」を開催し、17名が受講しました。講座では、助けあいの大切さやコミュニケーションの基礎、認知症などについて学びました。

講座終了後は「地域の困りごと応援隊」として、暮らしの中のちょっとした困りごとを「お互いさま」の気持ちで支援する活動の輪を広げていきます。

ボランティアグループ紹介

～手話サークルつばさ～

平成7年4月にボランティアセンターに登録され、現在14名の会員で活動しています。

耳の聞こえる人と聞こえない人との交流を目的に、一緒になって勉強をしたり、レクリエーション行事の企画などを行っています。

レクリエーション行事は、花見やバーベキュー、新年会などをし、色々な方に声をかけて参加してもらっています。今年の春には、視覚に障がいのある方と一緒に花見を楽しみ、親睦を深めました。

代表の霜田さんは聴覚に障がいがあり、市内の学校などで実施されている福祉体験学習の講師としても活動しています。「手話サークルつばさが設立してから20年以上になりますが、まだまだ勉強することがあると思います。一步ずつ息長く続けていければいいなと思っています。」と話していました。



はねいろ ～赤穂笛の会羽音色～

平成26年2月にボランティアセンターに登録され、現在8名の小学生から大人までの幅広い年齢層の会員で活動しています。羽音色は、フルート愛好家が集まって結成されたフルートアンサンブルの会です。

主な活動は、福祉施設やイベントでのフルート演奏です。年に1回、ハーモニーホールでクリスマスコンサートも行っています。

8月27日には、イオン赤穂店において行われた「ささえ愛コンサート」に参加し、腕前を披露しました。「『相手の話をきちんと聞くように相手の音色を聴き、こちらの想いが伝わるように音色を響かせる』そんな思いで演奏しました」と代表の平田さんは話します。

明るい空から真っ白な羽毛がふわふわと舞い降りてくるようなやさしい音色で、癒しのアンサンブルが奏でられるように、これからも練習を積み重ねていきます。



前田 かず子さん (坂越・90歳)



息子さん夫婦
お手製の
文集です

今回は、家族や地域の人々とのふれあいなどをテーマに俳句や短歌を書き、文集にしている前田さんにお話を聞きました。

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. 頭に思い浮かんだ言葉があれば、すぐメモを取るようになっています。書き尽くした100冊を超えるノートを見た息子夫婦が、「書いたものを文集にしてみない？」と声を掛けてくれたことがきっかけで、文集作成を始めました。

Q. 活動をしていて嬉しかったことは？

A. 平成25年8月に、息子夫婦が製本してくれた文集を展示する「自分誌展」を、地域の方が旧坂越浦会所で開いてくれました。その展示会には、1,200人もの方が来てくださり、中には遠方から来られた方もいました。自分の書いたものが形になったこと、それを見に来てくれる方がたくさんいたことに喜びを感じました。

Q. これからの目標は？

A. 「負うた子の そと差し出す手にゆだね 三つ子に帰る 八十路の母は」。以前書いたこの短歌が、今でも私のお気に入りです。漢字が思い出せなくなってきていることが悩みですが、この短歌のように周囲に支えられながら、これからも思いのまま書き続けていきたいです。

「九州北部豪雨災害」義援金募集状況の報告

今回の豪雨災害により、被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

兵庫県共同募金会赤穂市支部では、平成29年7月10日より義援金の受付を行っています。現時点での受付状況を下記のとおりご報告いたします。

件数	個人1件	団体2件	その他募金箱など
金額	計 71,640円 (8月31日現在)		

寄せられた義援金は、福岡県と大分県の各県共同募金会を通じて、被災地へ届けられます。

募集期間は、12月28日までとなっておりますので、引き続き皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

義援金受入口座

○三井住友銀行 東京公務部
普通 0162529 (福)中央共同募金会災害義援金口

○りそな銀行 東京公務部
普通 0126781 (福)中央共同募金会

※本店・支店間窓口からの振込手数料無料(ATMも含む)

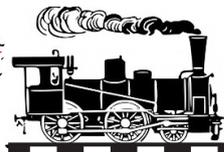
◎県を指定して募金される場合は、各県共同募金会のホームページをご覧ください。

支部受付

兵庫県共同募金会赤穂市支部窓口(社協内)において受付
※赤穂市支部では受領書を発行し、正式な領収書は後日各県共同募金会から送付されます。また、福祉会館ロビーに募金箱を設置しています。

在宅重度心身障がい者(児) 激励事業

いざ!! 京都へ出発進行!!



八つ橋作りと鉄道を学ぶ旅!!

日頃外出の機会が少ない在宅重度心身障がい者(児)とその家族(介護者)のリフレッシュと、仲間との交流を深めることを目的として、バス旅行を企画しました。バスはリフト付きなので、車いすの方も安心してご参加ください。

○日 時 10月30日(月)
[午前8時30分出発、午後5時50分帰着予定]

○行 き 先 八つ橋庵かけはし、京都鉄道博物館

○募集人数 24名 ※新規申込者優先となります。

○対 象 者 在宅重度心身障がい者(児)(要介護者)とその家族(介護者)
※身体障害者手帳1・2級、または療育手帳Aの方

○参加費 おひとり 3,000円

○その他 介助ボランティアも同行します。
申込時にご相談ください。

○申込方法 10月4日(水)から10月10日(火)(平日のみ)
午前8時30分～午後5時15分に
電話(☎42-1397)もしくは来館していただき、
お申込みください。

～サロン紹介～

いきいきサロンしらゆり

8月8日(火)、16名が集ったサロンでは、「暑いね～」「〇〇さん、こっちこっち」と、サロンが始まる前から集会所内にはにぎやかな声が飛び交っていました。

この日は、誕生会とレクリエーションを行い、誕生会では、手作りケーキの代わりに涼しげな手作りようかんでお祝いし、社協のレクリエーション貸出用品である「マンカラ」と「ボール的当て」を使って楽しい時間を過ごしました。

サロンしらゆりは4月から新体制となり、新たな代表となった川崎さんは「どうやって進めれば良いのか」と不安を抱えていましたが、「季節の行事を取り入れたら?」「介護の話も聞きたい」など、参加者の声や思いに支えられ、サロン運営をされています。誕生会もその1つで、今年度から始めています。

ここに来ると元気になれる、和気あいあいとしたサロンをこれからも目指していきます。



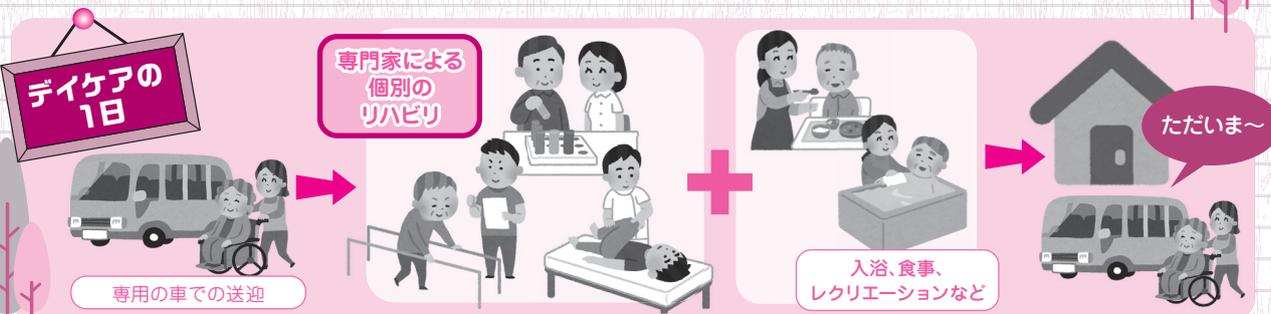
し 知 得 あ ん し ん

みんなの介護保険

No.6

【デイケアについて】

デイケアは介護保険サービスで「通所リハビリテーション」と呼ばれているサービスです。利用者が日中に一定時間施設を利用するという点はデイサービスと同じですが、その目的は介護サービスを受けることではなく「リハビリテーション」を受けることとなっています。



平成29年8月末現在、赤穂市内には2カ所のデイケアがあります。住み慣れた地域で、できるだけ長く生活が続けられるために、その方に合ったリハビリが必要です。事前に見学をしたり、ケアマネジャーに相談したりして、ご本人に合ったデイケアを選んでください!

次回は「インフォーマルサービスについて」です。

あなたのやさしさを善意の窓口へ

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました
預託状況 (8月1日～8月31日受付分)



住所	預託者	金額	預託内容
砂子	匿名	3,000	車椅子借用御礼
新田	匿名	50,000	亡母満中陰志
	〇 T	1,000	福祉のために
	匿名	3,000	車椅子借用御礼
加里屋中洲	齋藤 道子	10,000	百歳を記念して

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

賛助会費 ありがとうございます (敬称略)

- 【個人】 重松 英二 清水 政幸 浜野 好正 栗田 典伸
- 【法人】 (株)赤松工業 (有)KOJI建設 大嶋皮膚科医院 (株)西原管工設備 匿名 1件

福祉の拠点をみんなで支えてください。
(法人会費:5,000円、個人会費:2,000円、一般会費:500円)
賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかい援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

～上郡高等学校生徒 社会体験学習～

上郡高等学校の生徒2名が、7月31日～8月4日の5日間、社協で社会体験学習（インターンシップ）を行いました。お世話になった皆さん、ありがとうございました。



上郡高等学校
健康科学類型
《3年生》
平林 侑里香さん

デイサービスや利用者宅訪問、講座への参加などを通して、たくさんの方の想いを聞くことができました。その中で、社協で行われている多くの事業は市民の協力があってこそ成り立っているということが分かりました。

この経験をもとに、福祉の現状を伝え、私も地域に少しでも貢献できるような活動を行っていききたいと思います。



上郡高等学校
健康科学類型
《3年生》
松原 みなみさん

体験学習では講座への参加や利用者宅への同行訪問など、多くの体験をさせていただき、相手を尊重することの大切さを学びました。

進路に悩んでいる中での実習でしたが、皆さんとの関わりの中で福祉への関心が一層強くなりました。

実習で得た学びを無駄にせず、能力向上を目指し進路実現に繋げていきたいと思っています。

兵庫県共同募金会会長 《表彰・感謝》

兵庫県共同募金会会長より、共同募金運動に顕著な功績がある方に表彰状並びに感謝状が贈呈されました。

運動にご協力いただき、被表彰者の皆さんに感謝いたします。

(敬称略)

《表 彰》

(推進委員) 青木 洲平

(協力員) 植村 洋輔・中西 尚・内藤 茂男
角岡 一頼・佐藤 正明・山崎 悦男
三木 保子・名田 美佐枝・野山 貴久子
穂本 千津子

《感 謝》

(推進委員) 寺内 一成

(協力員) 岸 章夫・児玉 英雄・塩田 康雄
宮本 善弘・木村 幸作・馬場 幸子

「高齢者・障害者のための 成年後見相談会」が実施されます

敬老月間に合わせ、司法書士による成年後見に関する無料相談会が実施されます。成年後見制度は、権利や財産を守る身近な仕組みです。高齢者・障がい者に関わるご心配、ご相談に司法書士がお答えします。

- 日 時 **9月23日(土)**
午前10時～午後4時
(受付は午後3時30分まで)
- 場 所 姫路市飾磨市民センター
(住所:兵庫県姫路市飾磨区玉地1丁目27番)
- 参加費 無料
- 内 容 成年後見制度全般に関する面接による個別相談
- 問合せ先 兵庫県司法書士会
(☎078-341-2755)

心配ごと相談所のご案内 (9月13日～10月11日まで)

【一般相談】 9月13日(水) 9月27日(水)
10月4日(水) 10月11日(水)

【弁護士相談】 (要予約) 9月20日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】 (要予約)
9月27日(水) 10月4日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。

※相談は無料です。

介護特別食 調理・配達ボランティア募集!

栄養士が作成したレシピを使い、「減塩・減糖」などの介護特別食の調理をするボランティア、またお弁当の配達をするボランティアを募集しています。

- 日時 毎週月・木曜日(どちらかでも可)
(調理)午前9時～午後1時
(配達)午前10時30分～正午
- 場所 総合福祉会館
- 問い合わせ先 社協(☎42-1397)

ちよつと 話

◎私の地区に、毎朝ゴミ回収場所の掃除をしてくださるご夫婦がいます。ゴミ回収ボックスに残った小さなゴミを拾うのと、その周りに生えている草抜きと。

先日、そのご夫婦に「いつもありがとうございます」と感謝を伝える機会がありました。すると、「いえいえ、感謝されるほどのことはしていません。私たちも使用させていたでいる場所なので」と。誠に感激いたしました。私もお一人を見習って小さなことから始めてみようかなと意気込んだ出来事でした。(猫)

「ちよつと」とい話」募集
(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。2000字程度にまとめてください。
※送付先は、下記をご覧ください。
※応募用紙は社協窓口か社協ホームページからダウンロードできます。

貸衣裳室 だより

～新作衣裳のご紹介～



夢

小柄な方におすすめの、白地が綺麗な振袖です。



桂由美(青)

ファッションデザイナーの桂由美さんがデザインした振袖です。



梅 椿

花々が散りばめられた、和モダン柄の振袖です。

貸衣裳室では、上記以外にも婚礼衣裳、七五三衣裳、長寿祝着など、数多くの種類を取り揃えています。どうぞご利用ください。

- 貸衣裳受付時間 ・月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時
・第1、第3土曜日(祝日を除く) 午前9時～正午
- 場所 総合福祉会館 2階貸衣裳室

貸衣裳の収益金は地域福祉を高めるための貴重な財源となっています。

※料金の詳細については、社協ホームページまたは貸衣裳室(☎42-1397)でご確認ください。

■ 編集後記 ■

「熱中症気味の男性が家の前でしゃがみこんでいる」と、市民の方より社協に連絡を頂き、駆け付けたところ、近所の方が数人集まり保冷剤を首元に当て、お水を飲ませてくれました。みんなでその方のご家族が迎えにくるのを待っていると、通りがかった小学生の男の子が声をかけてくれ、お茶をその方に渡してくれました。男の子の対応に、その場にいたみんながあたたかい気持ちになりました。「あの時はどうもありがとう。」と伝えたいです。(ひ)



ご意見・問い合わせは

ホームページもぜひご覧ください!

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会 〒678-0232 赤穂市中広267番地
電話 0791-42-1397 / FAX 0791-45-2444
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

赤穂市社協

検索